



「有収水量（用途別・口径別）」の比較（H13・R3）

（R3年度の一日最大給水量上位10事業体）

－水道統計に基づく試算結果－

（その1）

（はじめに）

水道統計では、「給水量の分析」において、以下のデータが掲載されています。

（参考1）水道統計調査 概要

用途別年間有収水量 専用栓 家庭用一般 (千 m3)	用途別年間有収水量 専用栓 家庭用集合 (千 m3)	用途別年間有収水量 専用栓 営業用 (千 m3)	用途別年間有収水量 専用栓 工場用 (千 m3)	用途別年間有収水量 専用栓 官公署・学校用 (千 m3)	用途別年間有収水量 専用栓 公衆浴場用 (千 m3)	用途別年間有収水量 専用栓 船舶用 (千 m3)
用途別年間有収水量 専用栓 その他 (千 m3)	用途別年間有収水量 専用栓 小計 (千 m3)	用途別年間有収水量 共用栓 (千 m3)	用途別年間有収水量 計 (千 m3)	用途別年間有収水量 公共栓 (千 m3)	合計 (千 m3)	

口径別年間有収水量 13mm (千 m3)	口径別年間有収水量 16mm (千 m3)	口径別年間有収水量 20mm (千 m3)	口径別年間有収水量 25mm (千 m3)	口径別年間有収水量 30mm (千 m3)	口径別年間有収水量 40mm (千 m3)	口径別年間有収水量 50mm (千 m3)
口径別年間有収水量 75mm (千 m3)	口径別年間有収水量 100mm (千 m3)	口径別年間有収水量 125mm (千 m3)	口径別年間有収水量 150mm (千 m3)	口径別年間有収水量 200mm 以上 (千 m3)	口径別年間有収水量 その他 (千 m3)	口径別年間有収水量 合計 (千 m3)

そこで、以下に、平成13年度から令和3年度までの水道統計をもとに、令和3年度の一日最大給水量が上位の10事業体を対象に、口径別・用途別の有収水量の割合及び推移を示すこととします。

(参考) 令和3年度における一日最大給水量が上位の10上水道事業

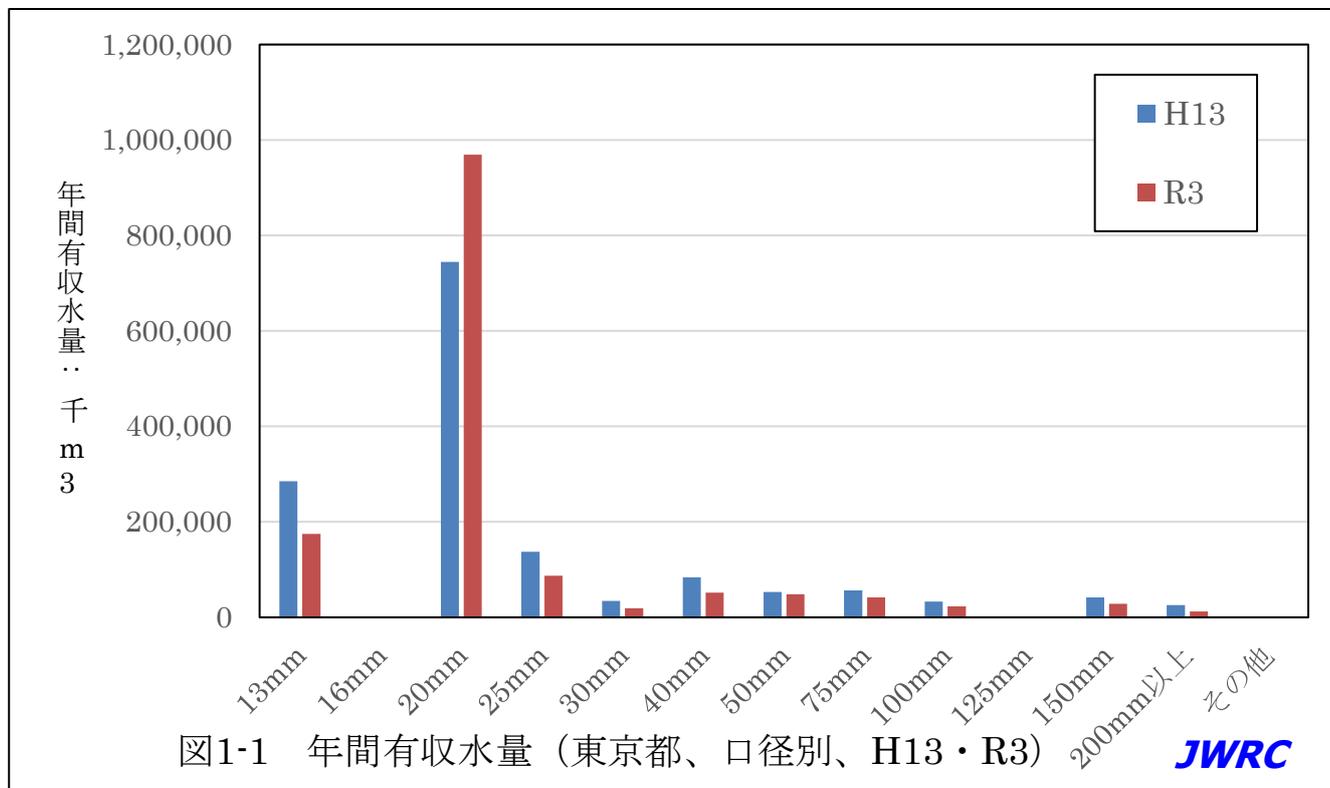
- (1) 東京都水道局
- (2) 横浜市水道局
- (3) 大阪市水道局
- (4) 神奈川県企業庁
- (5) 千葉県企業局
- (6) 名古屋市上下水道局
- (7) 札幌市水道局
- (8) 川崎市上下水道局
- (9) 神戸市水道局
- (10) 京都市上下水道局

(注) 今回は、以下の事業体が対象です。

- (1) 東京都水道局
- (2) 横浜市水道局
- (3) 大阪市水道局
- (4) 神奈川県企業庁
- (5) 千葉県企業局

(1) 東京都水道局

東京都	H13	R3	R3-H13	R3/H13 (%)
13mm	285,220	174,867	▲ 110,353	61.3
16mm				
20mm	744,312	969,150	224,838	130.2
25mm	137,215	87,191	▲ 50,024	63.5
30mm	34,496	19,236	▲ 15,260	55.8
40mm	83,626	51,928	▲ 31,698	62.1
50mm	52,877	48,427	▲ 4,450	91.6
75mm	56,522	41,964	▲ 14,558	74.2
100mm	33,430	22,927	▲ 10,503	68.6
125mm				
150mm	41,499	28,745	▲ 12,754	69.3
200mm 以上	26,006	12,291	▲ 13,715	47.3
その他	78	33	▲ 45	42.3
口径別年間有収水量 合計	1,495,281	1,456,759	▲ 38,522	97.4



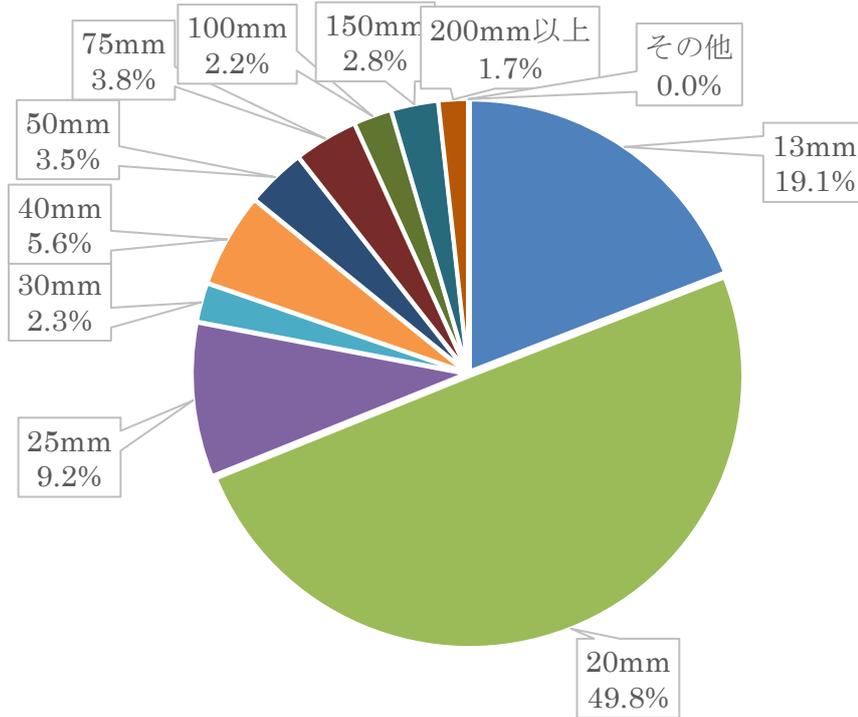


図1-2 東京都 (H13、口径別有収水量の割合)

JWRC

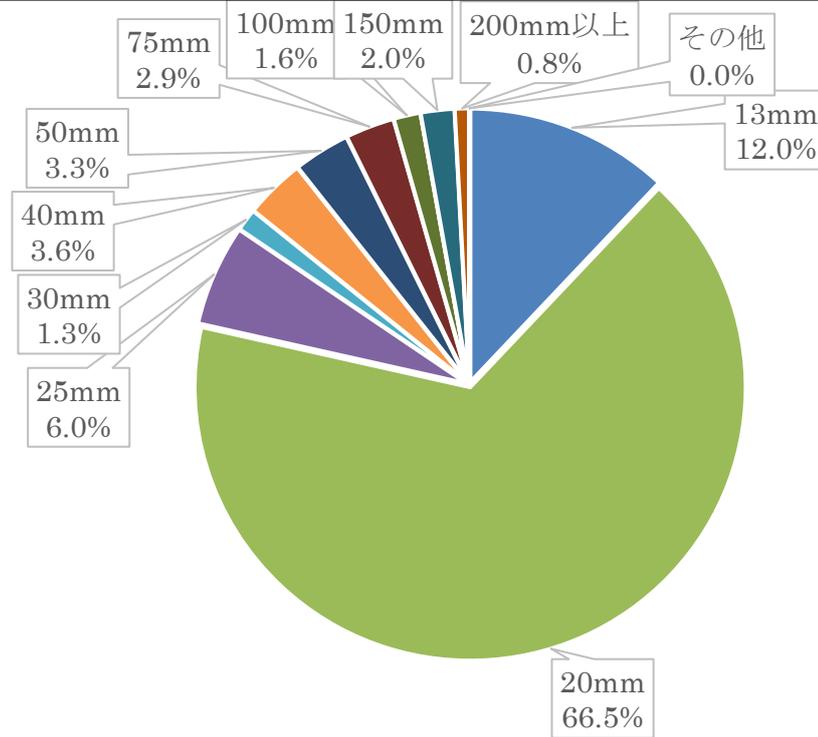


図1-3 東京都 (R3、口径別有収水量の割合)

JWRC

(2) 横浜市水道局※

※R3年に水道料金が用途別料金体系から口径別料金体系へと移行したため、H13年度は用途別、R3年度は口径別のデータとなっている。

横浜市	H13	R3	R3-H13	R3/H13 (%)
専用栓 家庭用 一般	282,249	-	-	-
専用栓 家庭用 集合	26,294	-	-	-
専用栓 営業用	58,726	-	-	-
専用栓 工場用	16,645	-	-	-
専用栓 官公署・学校用	22,788	-	-	-
専用栓 公衆浴場用	1,689	-	-	-
専用栓 船舶用	247	-	-	-
専用栓 その他	111	-	-	-
共用栓				
年間有収水量 計	408,749	-	-	-
公共栓	13	-	-	-
合計	408,762	-	-	-

	H13	R3	R3-H13	R3/H13 (%)
13mm	-	25,306	-	-
16mm	-		-	-
20mm	-	277,694	-	-
25mm	-	25,471	-	-
30mm	-		-	-
40mm	-	11,979	-	-
50mm	-	16,083	-	-
75mm	-	8,462	-	-
100mm	-	5,020	-	-
125mm	-		-	-
150mm	-	6,169	-	-
200mm 以上	-	5,288	-	-
その他	-	160	-	-
口径別年間有収水量 合計	-	381,632	-	-

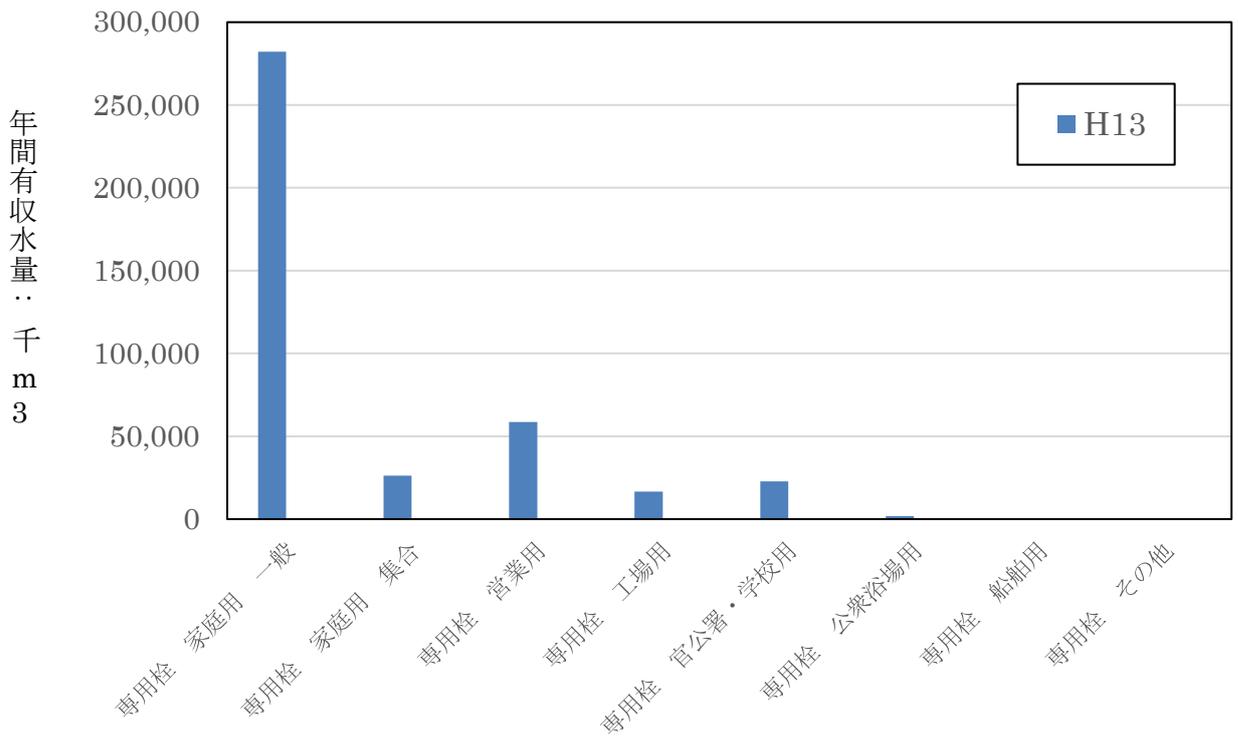


図2-1 年間有収水量（横浜市、用途別、H13）

JWRC

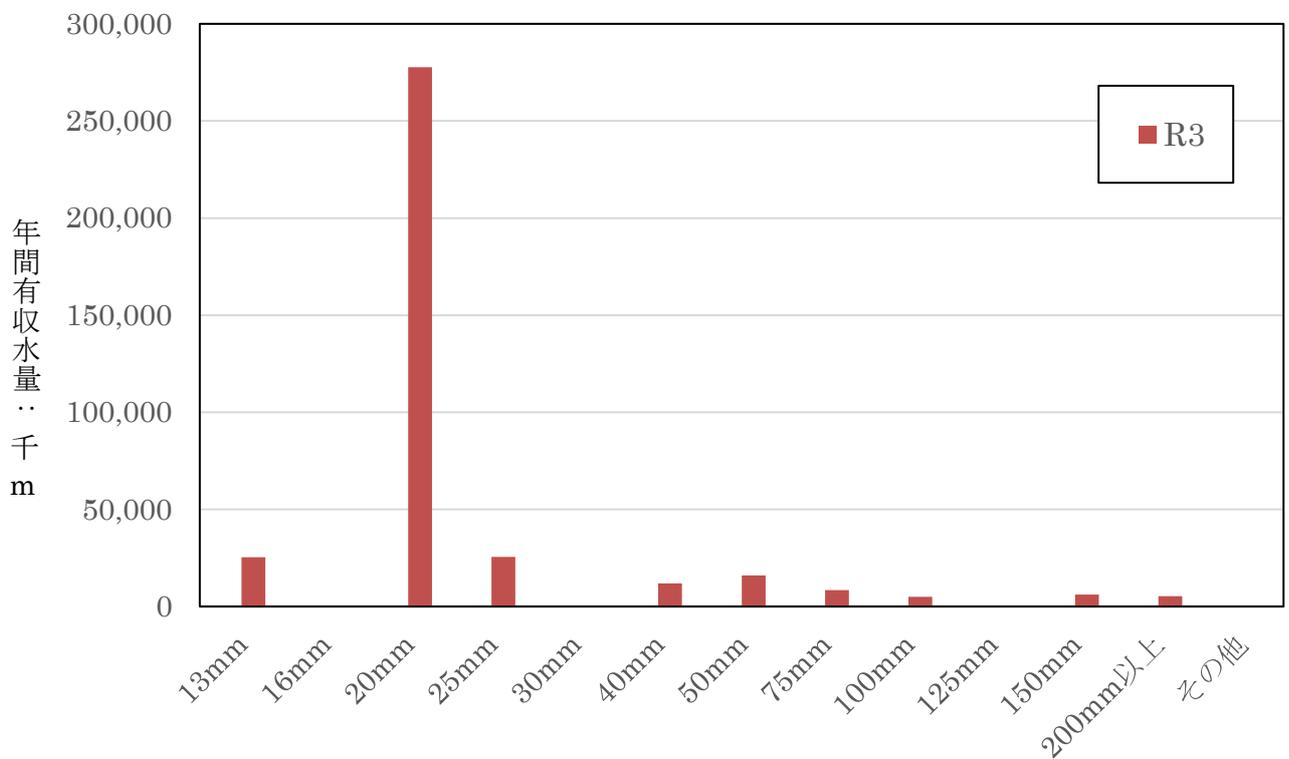


図2-2 年間有収水量（横浜市、口径別、R3）

JWRC

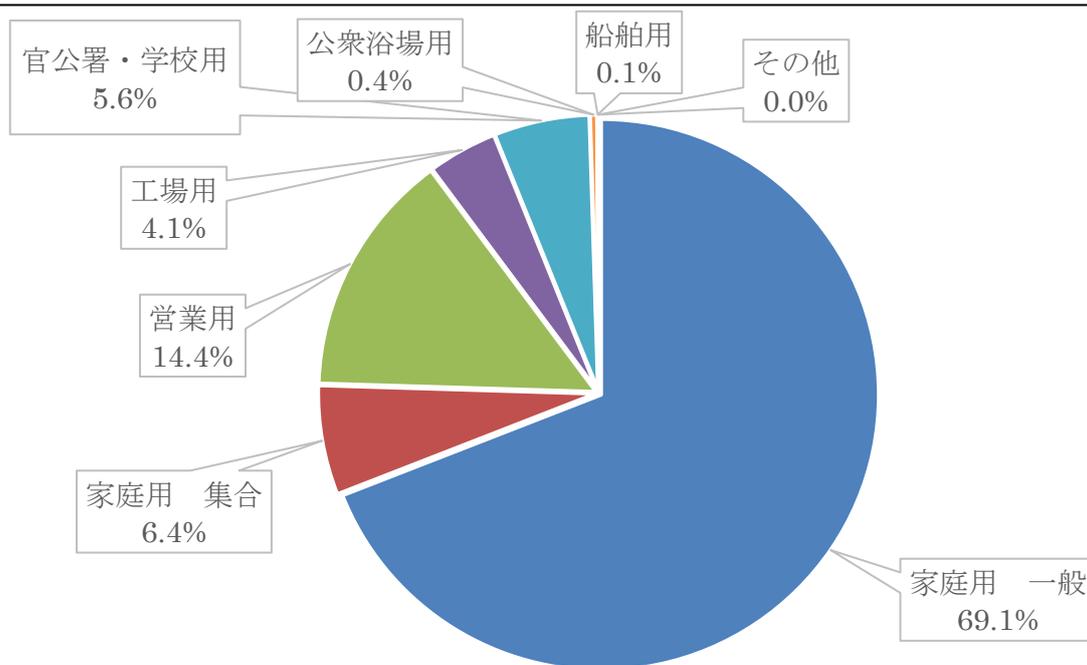


図2-3 横浜市 (H13、専用栓、有収水量の割合)

JWRC

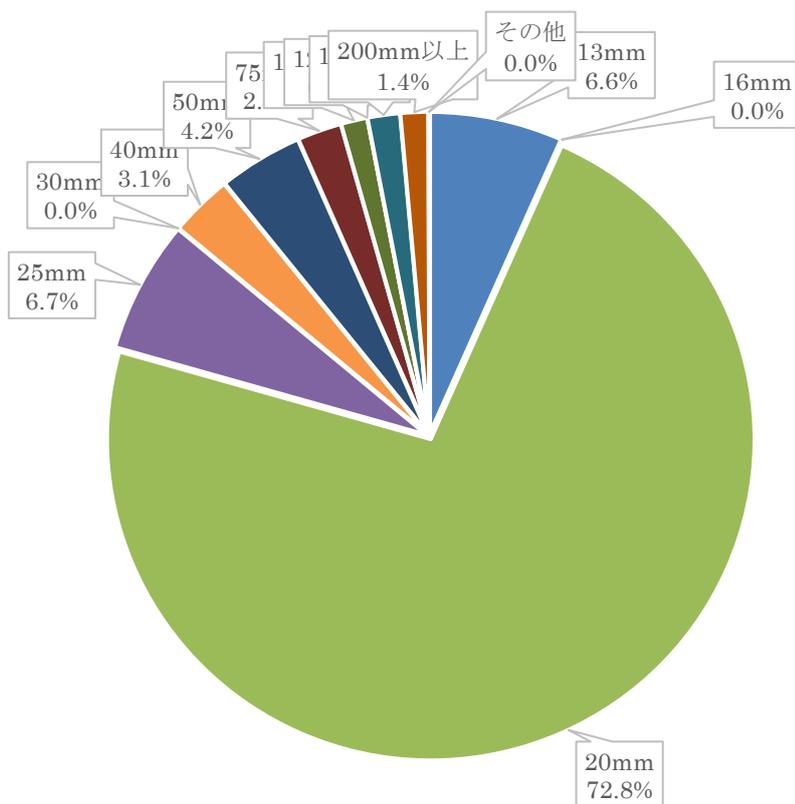
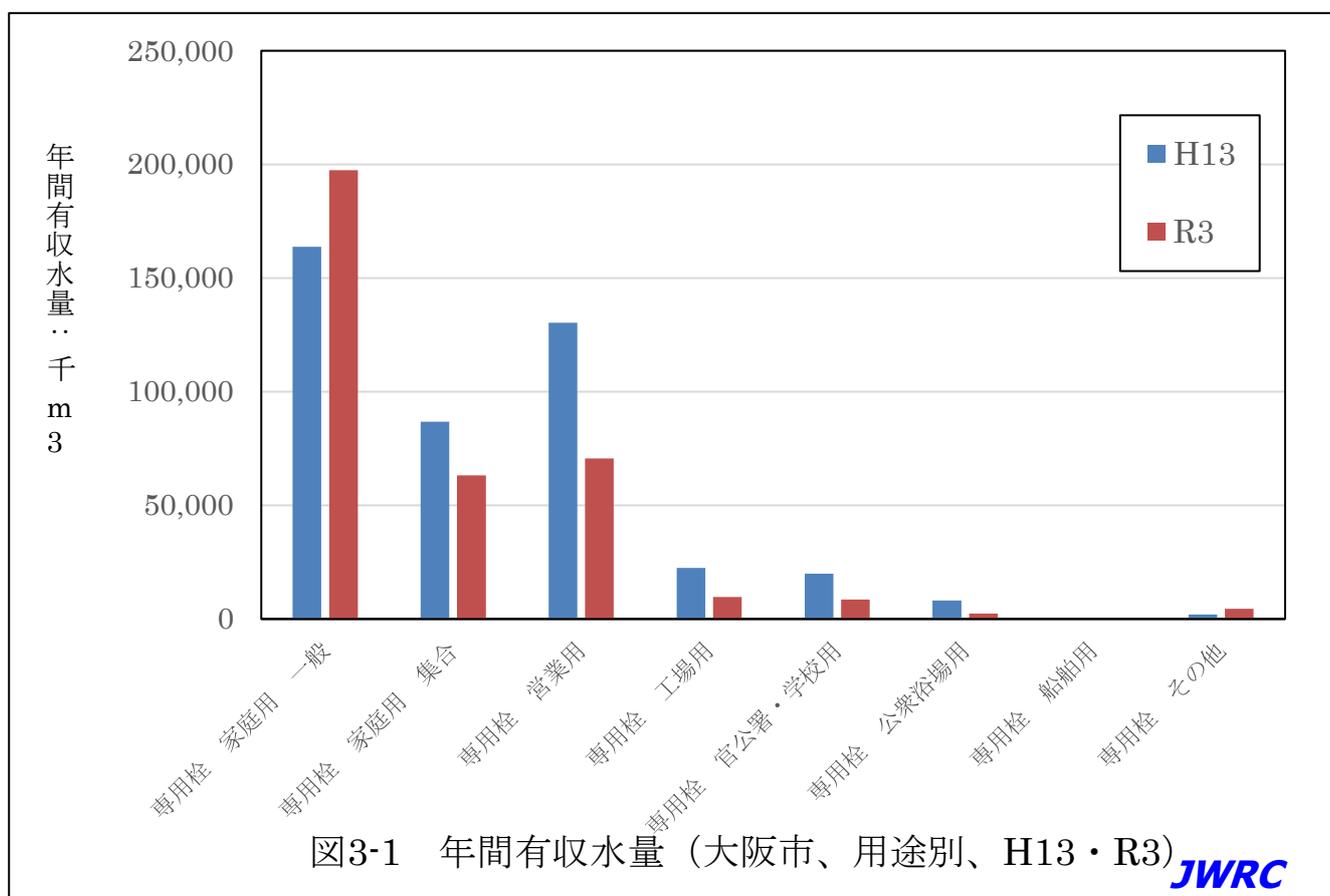


図2-4 横浜市 (R3、口径別有収水量の割合)

JWRC

(3) 大阪市水道局

大阪市	H13	R3	R3-H13	R3/H13 (%)
専用栓 家庭用 一般	163,773	197,424	33,651	120.5
専用栓 家庭用 集合	86,766	63,195	▲ 23,571	72.8
専用栓 営業用	130,306	70,711	▲ 59,595	54.3
専用栓 工場用	22,506	9,690	▲ 12,816	43.1
専用栓 官公署・学校用	19,965	8,502	▲ 11,463	42.6
専用栓 公衆浴場用	8,081	2,357	▲ 5,724	29.2
専用栓 船舶用				
専用栓 その他	1,995	4,561	2,566	228.6
共用栓				
年間有収水量 計	433,392	356,440	▲ 76,952	82.2
公共栓				
合計	433,392	356,440	▲ 76,952	82.2



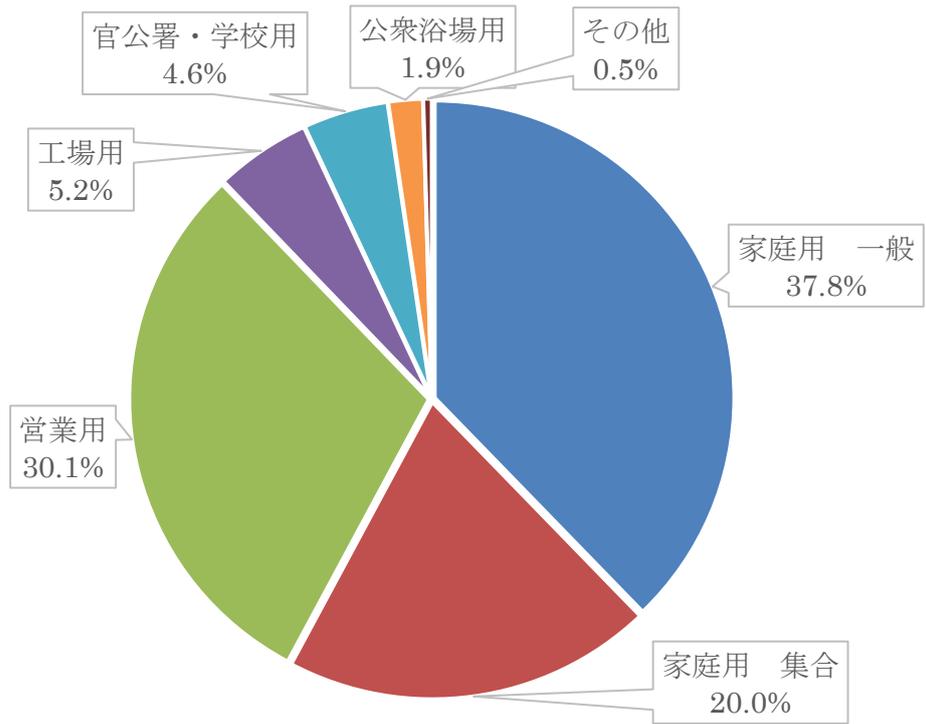


図3-2 大阪市 (H13、専用栓、有収水量の割合)

JWRC

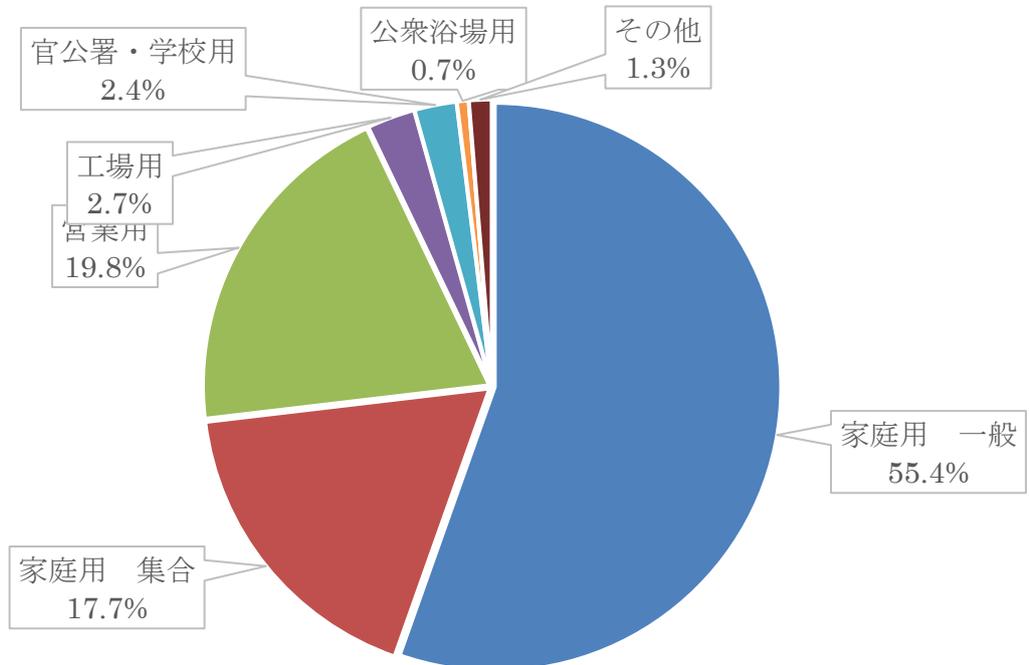
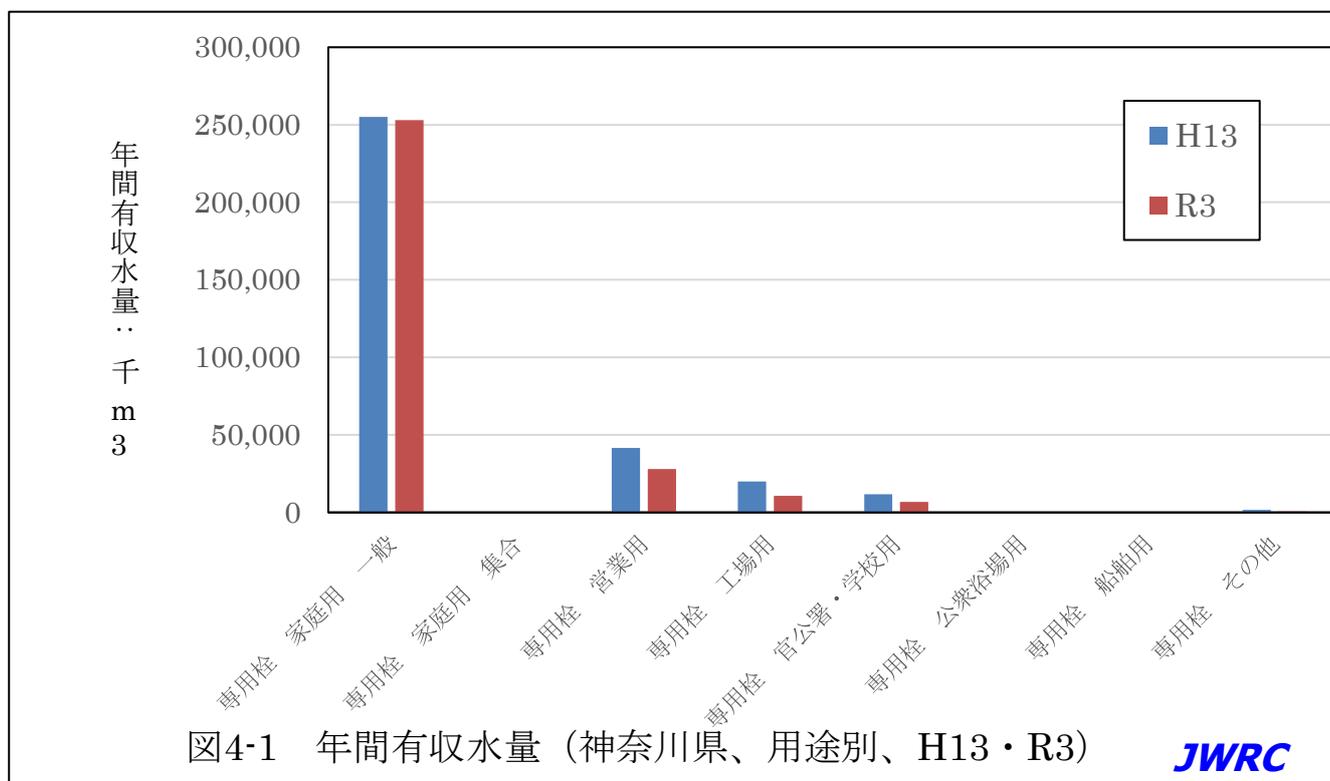


図3-3 大阪市 (R3、専用栓、有収水量の割合)

JWRC

(3) 神奈川県企業庁

	H13	R3	R3-H13	R3/H13 (%)
専用栓 家庭用 一般	255,032	252,967	▲ 2,065	99.2
専用栓 家庭用 集合				
専用栓 営業用	41,652	27,952	▲ 13,700	67.1
専用栓 工場用	20,061	10,714	▲ 9,347	53.4
専用栓 官公署・学校用	11,649	6,705	▲ 4,944	57.6
専用栓 公衆浴場用	132	54	▲ 78	40.9
専用栓 船舶用				
専用栓 その他	1,710	610	▲ 1,100	35.7
共用栓				
年間有収水量 計	330,236	299,002	▲ 31,234	90.5
公共栓				
合計	330,236	299,002	▲ 31,234	90.5



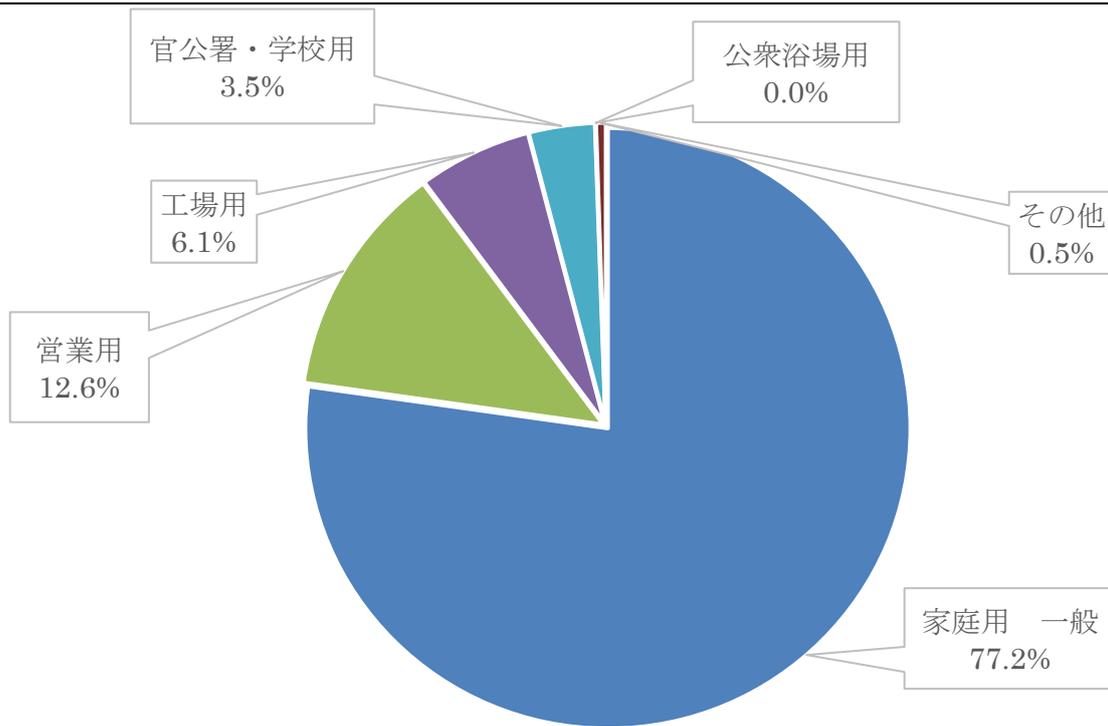


図4-2 神奈川県 (H13、専用栓、有収水量の割合)

JWRC

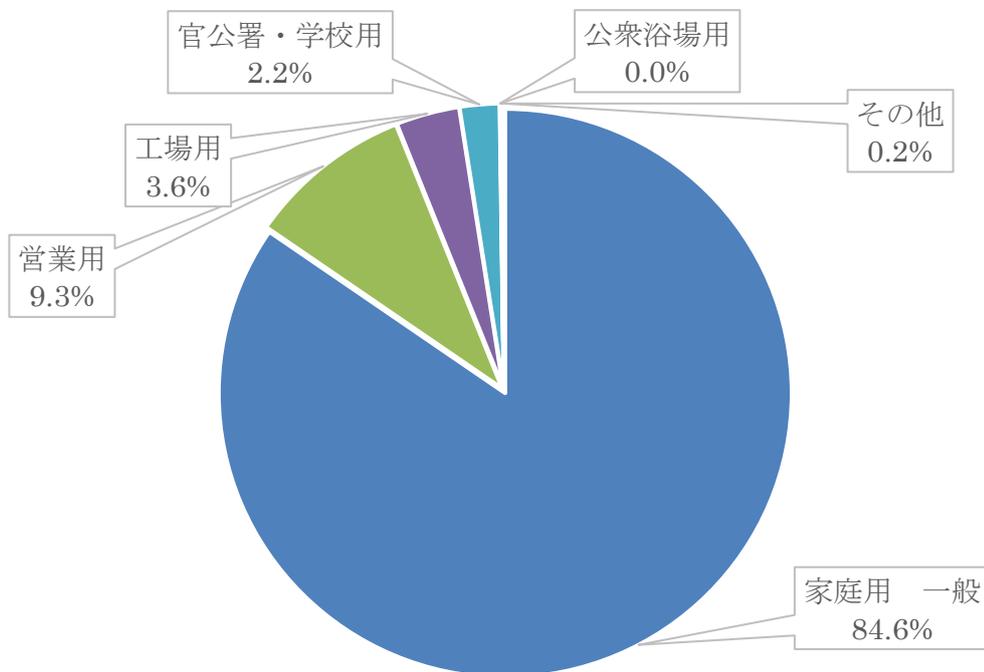
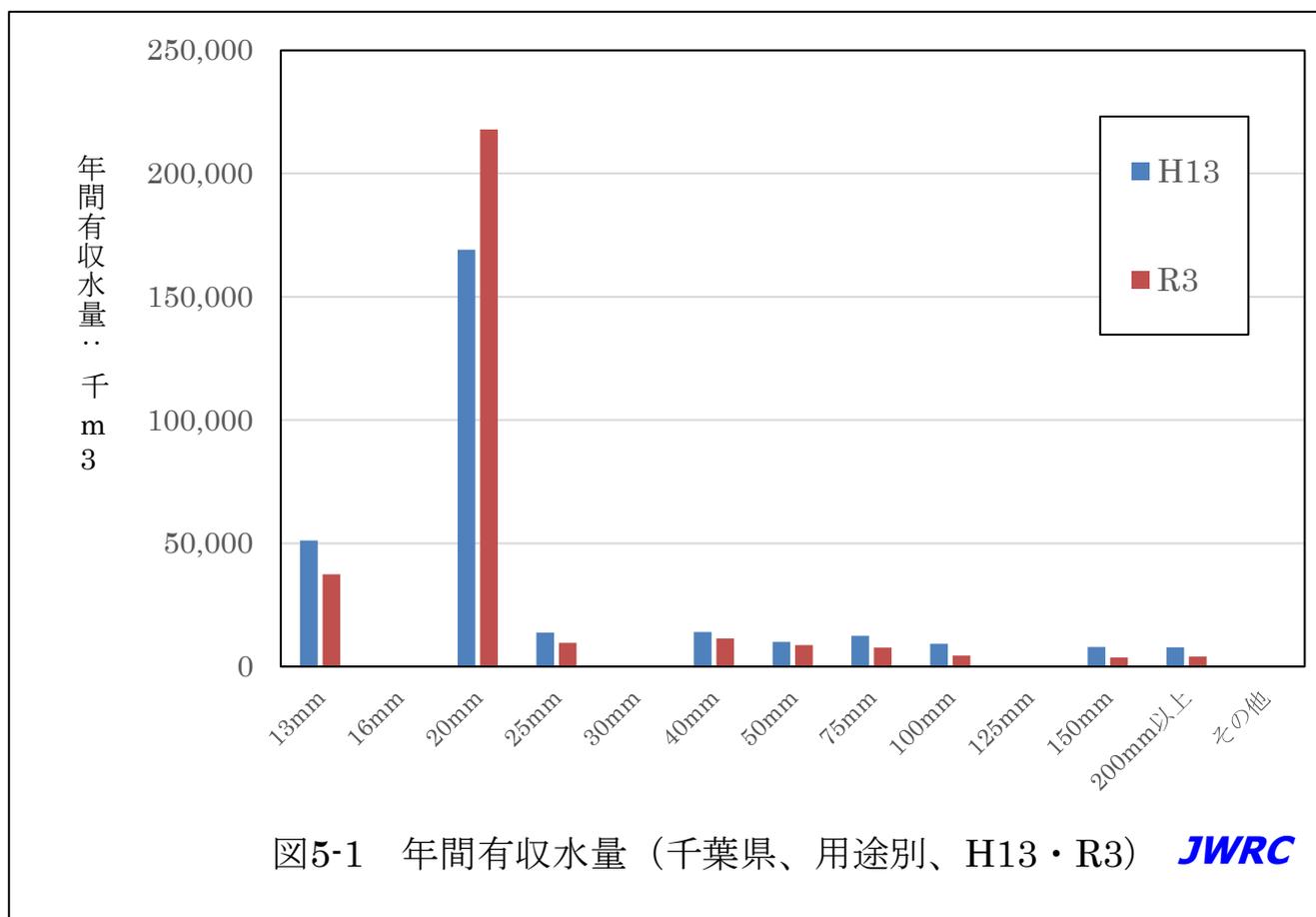


図4-3 神奈川県 (R3、専用栓、有収水量の割合)

JWRC

(4) 千葉県企業局

千葉県	H13	R3	R3-H13	R3/H13 (%)
13mm	51,158	37,436	▲ 13,722	73.2
16mm				
20mm	169,109	217,851	48,742	128.8
25mm	13,778	9,607	▲ 4,171	69.7
30mm				
40mm	14,003	11,466	▲ 2,537	81.9
50mm	10,036	8,676	▲ 1,360	86.4
75mm	12,518	7,697	▲ 4,821	61.5
100mm	9,182	4,469	▲ 4,713	48.7
125mm				
150mm	7,953	3,720	▲ 4,233	46.8
200mm 以上	7,785	4,072	▲ 3,713	52.3
その他	9	1	▲ 8	11.1
口径別年間有収水量 合計	295,531	304,995	9,464	103.2



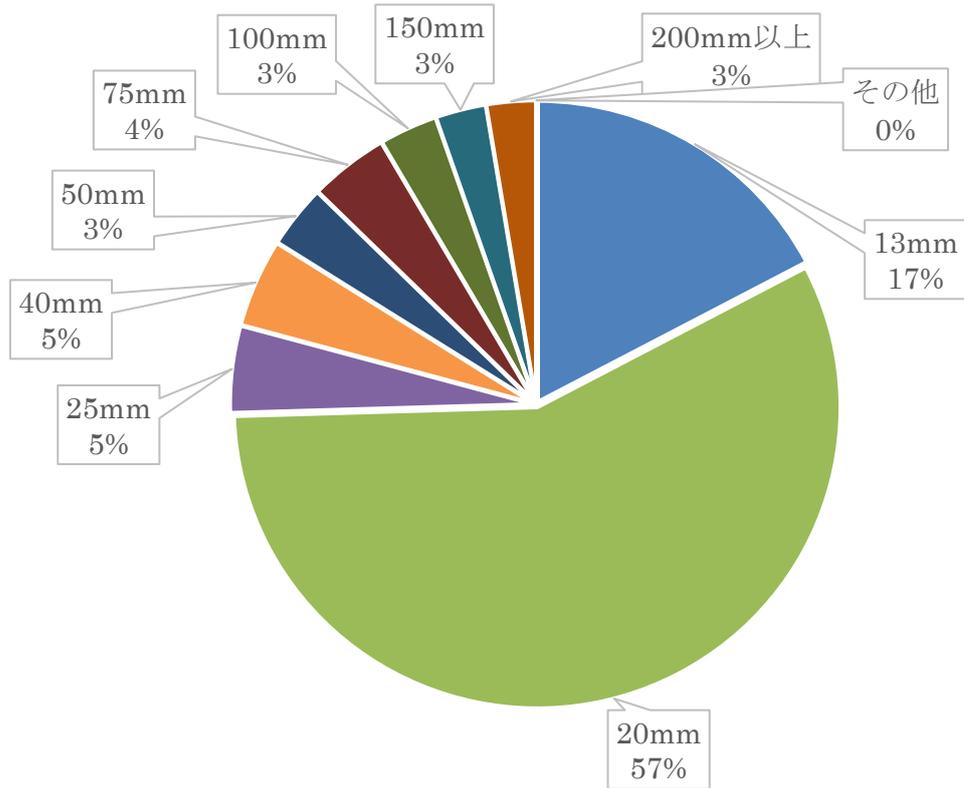


図5-2 千葉県 (H13、有収水量の割合)

JWRC

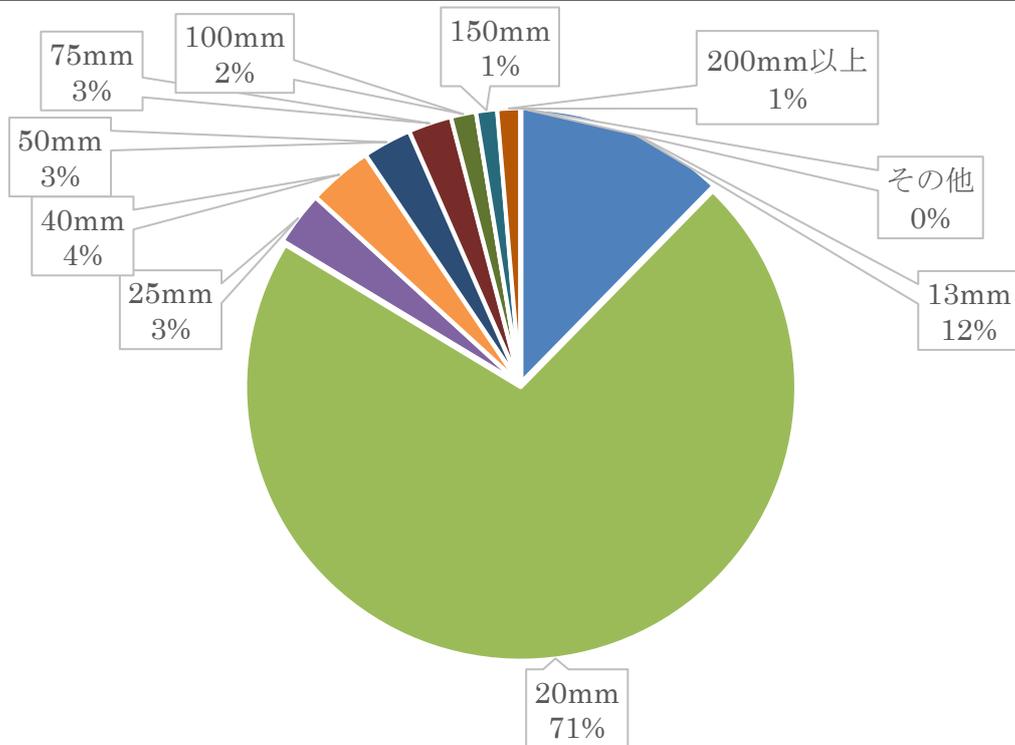


図5-3 千葉県 (R3、有収水量の割合)

JWRC

配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までEメールにてご連絡をお願いいたします。
〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-28 K. I. S飯田橋ビル7F (公財) 水道技術研究センター ホットニュース担当
E-MAIL : jwrshot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-5805-0264 FAX 03-5805-0265

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー（第58号以降）は、下記アドレスでご覧になれます。

バックナンバー一覧 <https://www.jwrc-net.or.jp/publication-outreach/hotnews/>

水道ホットニュースの引用・転載について

水道ホットニュースの引用・転載等を希望される方は、上記ホットニュース担当までご連絡をお願いいたします。
なお、個別の企業・商品・技術等の広告にはご利用いただけません。